



## 玉城デニー知事誕生に沸く

### 職場・地域革新懇で新たな決意

#### これからが正念場

#### 沖縄現地支援に参加して

長谷川道弘代表世話人・国公革新懇

9月19日(水)から23日(日)5人で沖縄入り。その日から早速、「法定ビラ2号」の配布活動。翌日以降も22日まで、ビラの折り込みや配布活動、街頭宣伝でのスタンディング活動などに参加しました。とにかくよく歩きました。

22日(土)の新都心公園でオール沖縄規模での「玉城デニー うまんちゅ大集会」にも参加。この集会で印象的だったことは、会場に創価学会の「三色旗」が高く掲げられていたことです。『「本土復帰」という住民の悲願の実現を盾に、核兵器や基地を沖縄に背負わせるとするならば、かつて沖縄を本土決戦の《捨て石》にしたことと同様の裏切りを、政府は重ねることになる～池田大作』(『新人間革命』第13巻より)。期日前投票動員に血道をあげている現在の学会や公明党の幹部はこの言葉をどう理解しているのでしょうか？

「玉城氏圧勝」の報道が流され、「よかった!」「頑張りが報われた」との感動が沸き上がりました。

米軍基地撤去・辺野古新基地建設阻止の闘いは、むしろこれからが正念場です。本土で暮らす我々にも引き続き、辺野古新基地を作らせないため、安倍退陣への運動を進めていきます。



#### 箕面革新懇岡田事務局長

#### 安倍政権打倒で燃えています

9月16日の「みのお000万署名をすすめる集会」には大阪革新懇の沖縄連帯横断幕を持って参加。集会では「安倍政権打倒」「3000万署名目標達成」と合わせ「辺野古新基地建設ノー、沖縄知事選勝利へ全力を上げよう」という行動提起が採択され、会場では必勝カンパ32,697円が集められ、現地に送られました。箕面革新懇は今週土曜日6日に総会。岡田事務局長は「総会では沖縄勝利によって得られた確信を、安倍政権打倒への大きなうねりにつながる総会にしたい」と語っています。

○3000万署名は11月4日に中央憲法共同センターが全国交流集会(東京)を行います。この集会に向けて署名を促進しよう。

○11月3日総がかり集会は扇町公園で午後1時30分開始・3時30分終了(パレードなし)

○イベント/制服向上委員会・朝鮮舞踊・沖縄民謡など

○政党連帯あいさつ・各分野からのルートークなど

○会場で座れるようにブルーシートなどを用意しましょう。

「大阪革新懇だより」「全国革新懇ニュース」10月号

発送は10月9日です。